

D1005

バージョンアップマニュアル

このたびは、本製品をご購入いただきまして、まことにありがとうございます。

本書では、新しいバージョンで対応した新機能の説明を記載しています。

The logo features the text "What's New" in a bold, red, sans-serif font. The word "What's" is smaller and positioned to the left of "New". The text is set against a background of two overlapping, semi-transparent blue circles that create a soft, glowing effect behind the letters.

2 Ver.1からVer.2について

2.1 追加機能一覧

番号	項目
1	☞「2.1.1 127mm幅のペーパーで、長尺の画像をプリントできるようにするため、127mm幅の最大送り長さが457.2mmから840mmに変更になりました。」
2	☞「2.1.2 Windows7上でメンテナンスアプリケーションを使用できるようになりました。」
3	☞「2.1.3 プリントの乾燥をより確実にを行うため、乾燥時間を長く設定できるようになりました。」
4	☞「2.1.4 ロール紙の場合、ペーパーの先端（1枚目のプリントの先端）の余白を調整することにより、ペーパー先端のスジムラを軽減できるようになりました。」
5	☞「2.1.5 Ver.1からVer.2以降にバージョンアップするとき、サービスマンが設定する機械調整モードの補正値をコピーする機能を追加しました。」

2.1.1 127mm幅のペーパーで、長尺の画像をプリントできるようにするため、127mm幅の最大送り長さが457.2mmから840mmに変更になりました。

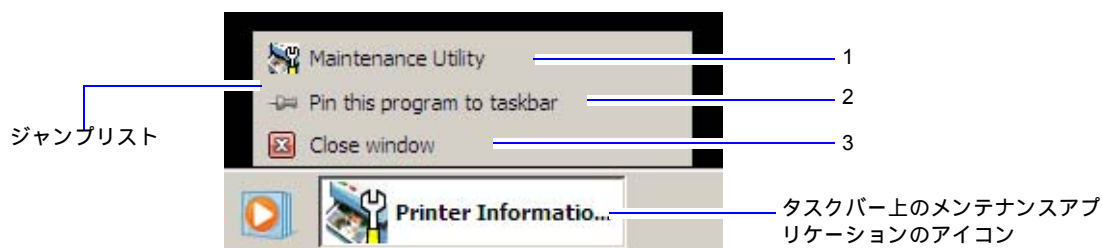
2.1.2 Windows7上でメンテナンスアプリケーションを使用できるようになりました。

使用できるWindows7は以下のとおりです。

- Windows7 Professional Edition 32bit版（日本語版、英語版）

重要

- 64bit版には対応していません。
- Administrator権限のみ使用できます。
- ユーザーアカウント制御はOFFで使用して使用してください。
- Windows7を新規インストールした場合に使用できます。
WindowsXP/VistaからWindows7にアップグレードした場合は、使用できません。
- パソコンの推奨スペックは、WindowsXP、またはVistaの場合に必要なスペックと同等です。
- タスクバーに表示されるプリンターのメンテナンスアプリケーションのアイコンにマウスカーソルを合わせ、右クリックすると、次のようなジャンプリストというのが表示されます。このジャンプリストの機能について、制限事項があります。



S099843

1. アプリケーションの名称をクリックしても、アプリケーションは起動しません。
2. 「Pin this program to taskbar（タスクバーにこのプログラムを表示する）」をクリックすると、メンテナンスアプリケーションを終了してもアイコンがタスクバーに残った状態になります。その後、再度ジャンプリストを表示し、「1」のアプリケーションの名称をクリックしても、アプリケーションは起動しません。
3. 「Close window（ウィンドウを閉じる）」をクリックすると、「出力機選択」画面と「プリンター情報」画面は閉じることができですが、「メンテナンス」画面は閉じることができません。

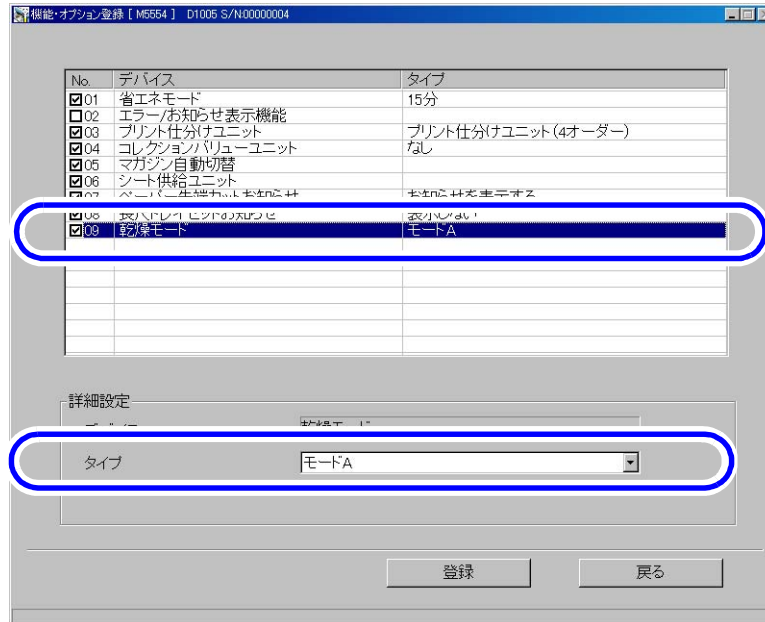
2.1.3 プリントの乾燥をより確実にを行うため、乾燥時間を長く設定できるようになりました。

インク使用量の多いプリント（茶、紫など）の場合、プリントの乾燥が十分でない場合があります。そのような場合でも乾燥を確実にを行うため、乾燥時間を長く設定できるようになりました。

この設定は、「機能・オプション登録」画面の「乾燥モード」で行います。

画面の表示方法

“「プリンター情報」画面” “メンテナンス」ボタンをクリック “拡張メニュー” “機能・オプション登録”



M5554-002V2

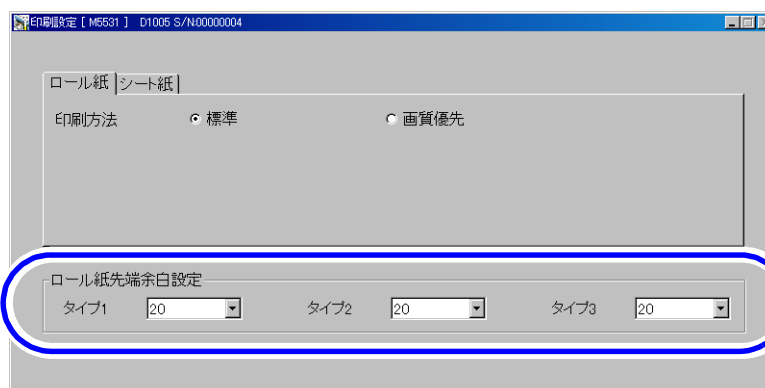
項目	機能
モードA	標準的な乾燥時間です。基本的にはこちらを選択します。
モードB	乾燥時間を長く取り、じっくりペーパーの乾燥をします。 インク使用量の多いプリント（茶、紫など）で、仕上がったプリントの乾きが十分でないときに使用します。 ただし、「モードA」を選択したときと比べて、処理に時間がかかる場合があります。

2.1.4 ロール紙の場合、ペーパーの先端（1枚目のプリントの先端）の余白を調整することにより、ペーパー先端のスジムラを軽減できるようになりました。

ロール紙の場合、ペーパーの先端（1枚目のプリントの先端）にスジムラが発生することがあります。その場合、ペーパーの先端に余白を持たせることによって、スジムラを軽減させることができます。この余白の設定は、「印刷設定」画面の「ロール紙先端余白設定」で行います。

画面の表示方法

“「プリンター情報」画面” “メンテナンス」ボタンをクリック “印刷設定”



M5531-002V2

余白の長さの初期値は、「20mm」です。スジムラを軽減したい場合は「40mm」、または「60mm」に設定します。余白が長いほどスジムラをより軽減できますが、その分ペーパーロスになります。

「タイプ1」「タイプ2」「タイプ3」について

この余白の設定は、以下のようなタイプ別に設定できます。

タイプは、「印刷設定」画面の「印刷方法（標準、画質優先）」と、「ペーパー仕様登録」画面の「印刷品質（標準、なめらか）」の設定の組み合わせになります。

タイプ	印刷方法	印刷品質
タイプ1	標準	標準
タイプ2	画質優先	標準
タイプ3	標準 / 画質優先どちらでも同じ	なめらか

参考

- ・「印刷品質」は、D1005の場合は、オプションの「High Resolution Print Kit」がインストールされているときに設定できます。
そのため、「High Resolution Print Kit」がインストールされていない場合は、「タイプ3」の設定はありません。

2.1.5 Ver.1からVer.2以降にバージョンアップするとき、サービスマンが設定する機械調整モードの補正値をコピーする機能を追加しました。

以下のような、サービスマンが設定する機械調整モードがあります。

- ・ 先端後端送り補正
- ・ 印刷搬送モーター 1送り補正
- ・ 印刷搬送モーター 2送り補正

これらのモードの設定方法が、Ver.1とVer.2以降で異なります。

そのため、Ver.1からVer.2以降にバージョンアップしたときは、これらのモードの補正値をコピーする必要があります。

画面の表示方法

“「プリンター情報」画面” “メンテナンス”ボタンをクリック “拡張メニュー” “保守・調整” “バージョンアップ時の設定”

設定手順

① 一覧からコピーしたい補正値を選択する。

② 「実行」ボタンをクリックする。各補正値がコピーされます。

1つ前の画面に戻ります。

M5610-001V2

No	項目	設定内容
01	先端後端送り補正値コピー	タイプ1の先端後端送り補正値をタイプ2、タイプ3にコピーします。
02	印刷搬送モーター 1送り補正値コピー (マガジンB)	マガジンAの印刷搬送モーター 1送り補正値をマガジンBにコピーします。

No	項目	設定内容
03	印刷搬送モーター 2送り補正值コピー (プリント裏面)	プリント表面の印刷搬送モーター 2送り補正值をプリント裏面にコピーします。

**重要**

- ・ プリンターが動作中の場合は、コピーできません。
- ・ 各補正值のコピー先に、初期値ではなく別の補正值が設定されている場合は、コピーできません。